## 地域計画

	= ******
策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年11月14日
更利平月口 	(第4回)
目標年度	令和16年度
市町村名	堺市
(市町村コード)	271403
	中区
地域名 (地域内農業集落名)	(深井畑山町,小阪,平井,伏尾,高山南部,桝矢,北垣外,楢葉,北庄,カクレ2-1,見野山,上之南,上之馬場,二軒家,見野,小角一号,小角二号,共栄南,共栄北,中村,西村,深阪,田園,辻之(陶器北地区圃場整備を除く))

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

- 1 地域における農業の将来の在り方
- (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域) 140.9 ha							
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	0 ha						
② 田の面積	75.7 ha						
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	65.2 ha						
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	33.4 ha						
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.1 ha						
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	49.2 ha						
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	10.7 ha						
(備考)							

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
  - 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
  - 3:4)については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
  - 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、 備考欄にその旨記載してください。
  - 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
  - 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

- ・稲作に加えて、一部の地区では畑作が中心で、霧地やハウスでコマツナなどの軟弱野菜やトマトなどの栽培が行わ れている。
- ・阪和自動車道から南にかけ、農地がある程度まとまって存在するエリアや圃場整備された陶器北地区(別途、地域 計画を策定)がある。
- ・アンケートによると、10年後の農地利用の意向は、自作面積29.13haのほか、貸出希望11.09haである。同様に後継 者については、後継者なしが35%、後継者のいる中で就農は未定が43%となっている。
- ・農業従事者の高齢化にとどまらず、農作業委託者(オペレーター)も高齢化してきている。
- ・後継者不足であり、新たな担い手の確保育成が課題となっている。
- ・高額な農業用機械が、新規就農希望者の就農の妨げの一つになっている。また、既存農家にとっても機械の更新に かかる費用が大きく負担になっている。
- ・農産物の価格が低いため、収益が上がらず、新規就農者や後継者の農業開始や営農継続が難しくなっている。
- 農道の整備が必要なところがある。
- ・農業用機械の購入や井戸などの施設整備への助成、オペレーターの育成、新規就農者への支援などの地域内の要 望については、関係機関の協力や市の支援施策、国や府の補助事業の活用などはもとより、行政と地域の実情を踏 まえて連携しながら取り組むことが必要である。

野に検討を行う。 ・地域と調和、共生できる経営体の参入の促進を検討する。  (2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標 現状の集積率 1.1 % 将来の目標とする集積率 1.0 %  (3)農用地の集団化(集約化)に関する目標 ・担い手への集積・集約化を図る。  3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置 (1)農用地の集積、集団化の取組 ・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。  (2)農地中間管理機構の活用方法 ・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を図る。  (3)基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。	2	農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標										
野に検討を行う。 ・地域と調和、共生できる経営体の参入の促進を検討する。  (2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標 現状の集積率 1.1 % 将来の目標とする集積率 1.0 %  (3)農用地の集団化(集約化)に関する目標 ・担い手への集積・集約化を図る。  3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置 (1)農用地の集積、集団化の取組 ・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。  (2)農地中間管理機構の活用方法 ・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を図る。  (3)基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成区はの、関係機関と連携して取り組む。・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 「①鳥獣被害防止対策」2 ②有機・減農薬・減肥料 ② ③スマート農業  「⑤ 原料・資源作物等 ② ②有機・減農薬・減肥料 ② ③スマート農業 ○ ④畑地化・輸出等 ○ ⑤果樹等 ○ ⑥の果料・資源作物等 ② ②有機・減農薬・減肥料 ② ③スマート農業 ○ ⑤ ● ● ● ○ ○ ○ ● ● ● ○ ○ ○ ● ● ● ● ○ ○ ○ ● ● ● ● ○ ○ ○ ● ● ● ● ○ ○ ○ ○ ● ● ● ● ○												
・地域と調和、共生できる経営体の参入の促進を検討する。  (2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標 現状の集積率 1.1 % 将来の目標とする集積率 1.0 %  (3)農用地の集団化(集約化)に関する目標 ・担い手への集積・集約化を図る。  3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置  (1)農用地の集積・集初化の取組 ・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。  (2)農地中間管理機構の活用方法 ・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を返る。  (3)基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していべため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑤燃料・資源作物等 □ ⑦保・管理等 □ ②多農業用施設 □ ⑨料番連携等 □ ⑩その他 [選択した上記の取組内容)		・効率的に活用できるエリアは、ニーズに従い集積等を進め、接道していないなど管理の困難な農地は保全・管理も視										
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標 現状の集積率 1.1 96 将来の目標とする集積率 1.0 96 (3)農用地の集団化(集約化)に関する目標 ・担い手への集積・集約化を図る。  3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置 (1)農用地の集積・集約化を図る。  (1)農用地の集積・集初化の取組 ・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。 (2)農地中間管理機構の活用方法・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を図る。 (3)基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。 (4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成の取組・地域内外の多様な経営体を募り、担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 「1)鳥獣被害防止対策 2 ②有機・減農薬・減肥料 2 ③スマート農業 2 ※別地化・輸出等 3 ⑤果樹等 3 ②の機料・資源作物等 2 ②有機・減農薬・減肥料 2 ③スマート農業 3 ※別地化・輸出等 3 ⑤果樹等 3 ②の機・発力の取組内容 3 ②の機・発力の取組内容 3 ②の機・発力の取組内容 3 ②の機・表の取得の上につながる高収益作物の新規栽培 3 ③の機・発力の取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・												
現状の集積率 1.1 % 将来の目標とする集積率 1.0 % (3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標 ・担い手への集積・集約化を図る。  3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置 (1) 農用地の集積、集町化の取組・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。 (2) 農地中間管理機構の活用方法・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を返る。 (3) 基盤整備事業への取組・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。 (4) 多様な経営体の確保・育成の取組・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。 (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組・JA堺市への農作業委託を行う。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) ① (1) 鳥獣被害防止対策 ② (2) 名権・減農薬・減肥料 ② (3) スマート農業 (4) 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		・地域と調和、共生できる経営体の参入の促進を検討する。										
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標 ・担い手への集積・集約化を図る。  3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置 (1) 農用地の集積、集団化の取組 ・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。 (2) 農地中間管理機構の活用方法 ・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を図る。 (3) 基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。 (4) 多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。 (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 「島獣被害防止対策」②②有機・減農薬・減肥料」②③スマート農業 「毎畑地化・輸出等」 「毎畑地化・輸出等」 「毎駅校害防止対策」②②有機・減農薬・減肥料」②③スマート農業 「毎畑地化・輸出等」 「毎畑や・育所等」 「毎、料・資源作物等」 「②保全・管理等」 「金畑・資源作物・日間・一般の・日間・日間・日間・日間・日間・日間・日間・日間・日間・日間・日間・日間・日間・		(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標										
・担い手への集積・集約化を図る。  3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置  「1)農用地の集積、集団化の取組 ・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。  (2)農地中間管理機構の活用方法 ・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を図る。  (3)基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  「①鳥獣被害防止対策」 ②②有機・減農薬・減肥料 「図 ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ③農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 [選択した上記の取組内容】 ②、農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③③⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		現状の集積率 1.1 % 将来の目標とする集積率 1.0 %										
3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置 (1)農用地の集積、集団化の取組 ・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。 (2)農地中間管理機構の活用方法 ・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を図る。 (3)基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育所を図るため、関係機関と連携して取り組む。・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 「①鳥獣被害防止対策 ② ②有機・減農薬・減肥料 ② ③スマート農業 ○ ④畑地化・輸出等 ○ ⑤燃料・資源作物等 ○ ⑦保全・管理等 ② ⑧農業用施設 ○ ⑨耕畜連携等 ○ ⑩その他 [選択した上記の取組内容] ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標										
<ul> <li>(1)農用地の集積、集団化の取組</li> <li>・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。</li> <li>(2)農地中間管理機構の活用方法</li> <li>・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を図る。</li> <li>(3)基盤整備事業への取組</li> <li>・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。</li> <li>(4)多様な経営体の確保・育成の取組</li> <li>・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。</li> <li>・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。</li> <li>(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組</li> <li>・JA堺市への農作業委託を行う。</li> <li>以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)</li> <li>① ① 創集被害防止対策 ② ② 2有機・減農薬・減肥料 ② ③スマート農業 ② ④畑地化・輸出等 ③ ⑤果樹等 ③ ⑥燃料・資源作物等 ② ⑦保全・管理等 ② ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】</li> <li>② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培</li> <li>② の機道を備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・</li> </ul>		・担い手への集積・集約化を図る。										
(1)農用地の集積、集団化の取組 ・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。  (2)農地中間管理機構の活用方法 ・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を図る。  (3)基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育所を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②名機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤ 果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・												
・農地中間管理機構を活用して、地域内外の認定農業者をはじめ既存農業者や新規就農者、農業法人など意欲的な経営体へ農地の集積・集約を進める。  (2)農地中間管理機構の活用方法 ・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を図る。  (3)基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育所を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  「①鳥獣被害防止対策 ② ②有機・減農薬・減肥料 ② ③スマート農業 ② ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等  ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 ② ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他  【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・	3											
経営体へ農地の集積・集約を進める。  (2) 農地中間管理機構の活用方法 ・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約を図る。  (3) 基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4) 多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  ① ① 息獣被害防止対策 ② ② 名機・滅農薬・滅肥料 ② ③ スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤ 集樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ② ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ③ 修道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・												
・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約付を図る。  (3)基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  ② 自農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  ② 自農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  ② ② 自農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・Jの農業を記載してください)  ② ② 自農業協同組合等の関係を記載してください)  ② ② 自農業協同組合等のの機能を記載してください)  ② ② 自農業協同組合等のの他  【選択した上記の取組内容) ② ② 自農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ③ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・												
を図る。  (3) 基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4) 多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		  (2)農地中間管理機構の活用方法										
(3) 基盤整備事業への取組 ・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4) 多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 ☑ ②有機・減農薬・減肥料 ☑ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等□ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 ☑ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 [選択した上記の取組内容] ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		・農業をリタイア、経営転換する経営体の農地は、原則として農地中間管理機構に貸し付け、担い手への集積・集約化										
・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。  (4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		を図る。										
(4)多様な経営体の確保・育成の取組 ・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		(3)基盤整備事業への取組										
・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育所を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  □ ①鳥獣被害防止対策 ☑ ②有機・減農薬・減肥料 ☑ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 ☑ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		・接道が悪い又はない圃場の農道整備や水路整備など農業用施設の整備を行う。										
・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育品を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・												
を図るため、関係機関と連携して取り組む。 ・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  □ ①鳥獣被害防止対策 ☑ ②有機・減農薬・減肥料 ☑ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 ☑ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		(4)多様な経営体の確保・育成の取組										
・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。  (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 ☑ ②有機・減農薬・減肥料 ☑ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 ☑ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		・地域内外の多様な経営体を募り、担い手への集積・集約化を基本とし、地域と調和、共生できる経営体の確保・育成										
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 ・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  □ ①鳥獣被害防止対策 ☑ ②有機・減農薬・減肥料 ☑ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 ☑ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・												
・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		・担い手として育成していくため、地域として市及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。										
・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・												
・JA堺市への農作業委託を行う。  以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		   (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組										
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)  ① 1												
□ ①鳥獣被害防止対策 ☑ ②有機・減農薬・減肥料 ☑ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 ☑ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・												
□ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他 【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)										
【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		□ ①鳥獣被害防止対策 ☑ ②有機・減農薬・減肥料 ☑ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等										
【選択した上記の取組内容】 ② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③ ⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・		□ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他										
② 農業者の所得向上につながる高収益作物の新規栽培 ③® 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・												
③⑧ 接道状況が悪い地域の農道整備や、スマート農業など新たな取組に必要な資機材の導入、これまでに導入・												

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・可能な限り、現在の水稲栽培、露地や施設による軟弱野菜等の生産を主とする営農形態を維持する。

### 4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

		現状			10年後				
属性	農業を担う者 (氏名・名称)				(目標	(目標年度:令和 年度)			
12112		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		_ ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
				別紙のとま	39 [	ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	201経営体		25.94 ha	0 ha		29.01 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する 集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は 「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
  - 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積 を記載してください。
  - 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、 経営面積に含めてください。
- 5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。
- 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目

## 6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人) うち計画同意者数(人・%)

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

#### 空音重面)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

# 4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	現状				10年後					
属性	農業を担う者	玩八			(目標年度:令和 16 年度)					
<b>满</b> 江	(氏名•名称)	経営作目等	経営面積	作業受訊 面積	: 経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
利用者	•• ••	水稲	0.26 ha	0 h	水稲	0.26 ha	0 ha	1		
利用者	•• ••	-	- ha	0 h	水稲·野菜	0.34 ha	0 ha	2		
利用者	••••	_	- ha	0 h		0.09 ha	0 ha	3		
利用者利用者		_	- ha	0 h	1.75	0.12 ha 0.3 ha	0 ha 0 ha	5		
利用者	••••	_	- ha - ha	0 h	1.7-	0.06 ha	0 ha 0 ha	6		
利用者	••••	_	- ha	0 h		0.04 ha	0 ha	7		
認農	•• ••		- ha	0 h		0.08 ha	0 ha	8		
利用者	••••	野菜	0.38 ha	0 h		0.38 ha	0 ha	9		
利用者利用者	••••	野菜 野菜	0.13 ha 0.17 ha	0 h		0.13 ha 0.17 ha	0 ha 0 ha	10		
認農	••••	水稲・野菜	0.78 ha	0 h	1 22 mm -1	0.64 ha	0 ha	12		
利用者	•• ••	野菜	0.05 ha	0 h	野菜	0.05 ha	0 ha	13		
利用者	••••	野菜	0.09 ha	0 h		0.09 ha	0 ha	14		
利用者利用者	••••	野菜	0.05 ha - ha	0 h	m= 44	0.05 ha 0.1 ha	0 ha 0 ha	15 16		
利用者	••••	水稲	0.15 ha	0 h	1 7-	0.1 ha	0 ha 0 ha	17		
利用者	••••	野菜	0.02 ha	0 h	野菜	0.02 ha	0 ha	18		
利用者	• • • •	水稲・野菜	0.1 ha	0 ha	水稲・野菜	0.05 ha	0 ha	19		
利用者	•• ••	野菜	0.03 ha	0 h		0.03 ha	0 ha	20		
利用者認農		水稲·野菜 野菜	0.61 ha 0.22 ha	0 h	m	0.26 ha 0.22 ha	0 ha 0 ha	21		
利用者		水稲・野菜	0.22 ha	0 h	L 11 mm ++	0.22 ha	0 ha	23		
利用者	•• ••	水稲·野菜	0.15 ha	0 ha	1 22 mm -1	0.15 ha	0 ha	24		
利用者	•• ••	野菜	0.02 ha	0 h		0.02 ha	0 ha	25		
利用者	••••	- 田文芸	- ha	0 h		0.39 ha	0 ha	26		
利用者利用者		野菜	0.09 ha - ha	0 h	1 22	0.17 ha 0.06 ha	0 ha 0 ha	27 28		
利用者	••••	水稲	0.06 ha	0 h	1.75	0.06 ha	0 ha	29		
利用者	•• ••	水稲·野菜	0.11 ha	0 h	水稲·野菜	0.11 ha	0 ha	30		
利用者	•• ••	-LI	- ha	0 h		0.15 ha	0 ha	31		
利用者利用者			0.09 ha 0.06 ha	0 h	1.7-	0.09 ha 0.06 ha	0 ha 0 ha	32 33		
利用者	••••	野菜	0.13 ha	0 h	m	0.13 ha	0 ha	34		
利用者	•• ••	水稲	0.07 ha	0 ha	水稲	0.07 ha	0 ha	35		
利用者	•• ••	水稲	0.37 ha	0 h		0.37 ha	0 ha	36		
利用者利用者	••••	野菜	- ha 0.19 ha	0 h	m	0.24 ha 0.24 ha	0 ha 0 ha	37		
利用者	••••	野菜	0.19 ha	0 h		0.24 ha	0 ha 0 ha	38		
利用者	•• ••	水稲·野菜	0.71 ha	0 h	1 1 m = +	0.79 ha	0 ha	40		
利用者	•• ••	野菜	0.1 ha	0 h		0.1 ha	0 ha	41		
利用者	••••	水稲・野菜	0.56 ha	0 h		0.28 ha	0 ha	42		
利用者利用者	••••	水稲·野菜 水稲	0.08 ha	0 h		0.08 ha 0.07 ha	0 ha 0 ha	43 44		
利用者	••••	野菜	0.07 ha	0 h	m=	0.07 ha	0 ha	45		
利用者	•• ••	_	- ha	0 h	水稲	0.04 ha	0 ha	46		
利用者	•• ••	水稲	0.16 ha	0 h		0.19 ha	0 ha	47		
利用者認農	••••	野菜 水稲	0.08 ha 0.09 ha	0 h	1.75	0.08 ha 0.09 ha	0 ha 0 ha	48 49		
利用者	••••	野菜	0.05 ha	0 h		0.05 ha	0 ha 0 ha	50		
利用者	00 00	水稲	0.16 ha	0 h	水稲	0.16 ha	0 ha	51		
利用者	•• ••	水稲·野菜	0.24 ha	0 h	a 水稲·野菜	0.24 ha	0 ha	52		
利用者	•• ••	水稲 野菜	0.01 ha 0.1 ha	0 h	m	0.01 ha	0 ha	53 54		
利用者利用者	••••	野菜	0.1 ha 0.2 ha	0 h	m=	0.1 ha 0.2 ha	0 ha 0 ha	54		
利用者	••••	野菜	0.1 ha	0 h	野菜	0.1 ha	0 ha	56		
利用者	•• ••	_	- ha	0 h	野菜	0.1 ha	0 ha	57		
利用者	••••	水稲・野菜	0.45 ha	0 h		0.45 ha	0 ha	58		
利用者利用者	••••	水稲·野菜 水稲·野菜	0.3 ha 0.29 ha	0 h	1 22	0.3 ha 0.29 ha	0 ha 0 ha	59 60		
利用者	*****	野菜	0.29 ha	0 h	m = -	0.29 ha	0 ha	61		
利用者	•• ••	水稲	0.06 ha	0 h	水稲	0.06 ha	0 ha	62		
利用者	•• ••	水稲	0.04 ha	0 h		0.04 ha	0 ha	63		
利用者		水稲	0.06 ha	0 h	a   水稲	0.06 ha	0 ha	64		

		典学なわる字		現状		10年後 (目標年度: 令和 16 年度)				
	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
66	利用者	•• ••	水稲	0.03 ha	0 ha	水稲	0.03 ha	0 ha	66	
67	利用者	•• ••	野菜	0.03 ha	0 ha	野菜	0.03 ha	0 ha	67	
68	利用者	•• ••	野菜	0.05 ha	0 ha	野菜	0.05 ha	0 ha	68	
69	利用者	•• ••	野菜	0.01 ha	0 ha	野菜	0.01 ha	0 ha	69	
70 71	利用者利用者	••••	 野菜	- ha 0 ha	0 ha 0 ha	野菜 野菜	0.11 ha 0 ha	0 ha 0 ha	70 71	
/ 1 72	利用者	00 00	水稲	0.01 ha	0 ha 0 ha	水稲	0.01 ha	0 ha 0 ha	71	
73	利用者	••••	水稲·野菜	0.29 ha	0 ha	水稲	0.26 ha	0 ha	73	
74	利用者	•• ••	-	- ha	0 ha	水稲	0.08 ha	0 ha	74	
75	利用者	•• ••	水稲・野菜	0.47 ha	0 ha	水稲·野菜	0.47 ha	0 ha	75	
76	利用者	•• ••	水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	76	
77	利用者	•••••	水稲・野菜	0.19 ha	0 ha	水稲・野菜	0.19 ha	0 ha	77	
78 79	利用者利用者	••••	水稲·野菜 水稲·野菜	0.11 ha 0.18 ha	0 ha 0 ha	水稲·野菜 水稲·野菜	0.11 ha 0.13 ha	0 ha 0 ha	78 79	
79 80	利用者	••••	水稲水稲	0.10 ha	0 ha	水稲	0.13 ha	0 ha	80	
81	利用者	••••	水稲	0.07 ha	0 ha	水稲	0.07 ha	0 ha	81	
82	利用者	•• ••	水稲	0.33 ha	0 ha	水稲	0.33 ha	0 ha	82	
83	利用者	•• ••	野菜	0.03 ha	0 ha	野菜	0.03 ha	0 ha	83	
84	利用者	00 00	-L III	- ha	0 ha	水稲	0.06 ha	0 ha	84	
85	利用者	•• ••	水稲	0.15 ha	0 ha 0 ha	水稲	0.15 ha 0.33 ha	0 ha 0 ha	85	
86 87	利用者利用者		 水稲	- ha 0.14 ha	0 ha 0 ha	水稲 水稲	0.33 ha 0.14 ha	0 ha 0 ha	86 87	
88	利用者	••••	水稲	0.14 ha	0 ha	水稲	0.14 ha	0 ha	88	
89	利用者	••••	-	- ha	0 ha	水稲	0.07 ha	0 ha	89	
90	利用者	•• ••	水稲	0.06 ha	0 ha	水稲	0.06 ha	0 ha	90	
91	利用者	•• ••	水稲·野菜	0.15 ha	0 ha	水稲·野菜	0.15 ha	0 ha	91	
92	利用者	•• ••	水稲·野菜	0.11 ha	0 ha	水稲•野菜	0.11 ha	0 ha	92	
93	利用者利用者	•••••		0.1 ha	0 ha 0 ha	水稲 水稲・野菜	0.1 ha 0.19 ha	0 ha 0 ha	93	
94 95	利用者	••••	水稲	0.18 ha 0.07 ha	0 ha 0 ha	水稲 水稲	0.19 ha	0 ha 0 ha	94 95	
96	認農	••••	水稲	0.43 ha	0 ha	水稲	0.24 ha	0 ha	96	
97	利用者	••••	水稲	0.29 ha	0 ha	水稲	0.32 ha	0 ha	97	
98	利用者	•• ••	水稲・野菜	0.5 ha	0 ha	野菜	0.37 ha	0 ha	98	
99	利用者	•• ••	水稲	0.01 ha	0 ha	水稲	0.01 ha	0 ha	99	
00	利用者	•• ••	-L III	- ha	0 ha	野菜	0.02 ha	0 ha	100	
01 02	利用者利用者	****		0.04 ha 0.33 ha	0 ha 0 ha	水稲 水稲	0.04 ha 0.43 ha	0 ha 0 ha	101 102	
03	利用者	••••	水稲	0.33 ha	0 ha	水稲	0.43 ha	0 ha	102	
	利用者	••••	水稲	0.01 ha		水稲·野菜		0 ha	104	
05	利用者	•• ••	水稲・野菜	0.28 ha	0 ha	水稲•野菜	0.36 ha	0 ha	105	
06	利用者	•• ••	水稲	0.07 ha	0 ha	水稲	0.07 ha	0 ha	106	
07	利用者	•• ••	野菜	0.12 ha	0 ha	野菜	0.12 ha	0 ha	107	
08 09	利用者利用者	••••	水稲 水稲・野菜	0.07 ha 0.43 ha	0 ha 0 ha	水稲 水稲·野菜	0.07 ha 0.43 ha	0 ha 0 ha	108 109	
10	利用者	*****	水稲 水稲	0.43 ha	0 ha	水稲 水稲	0.43 ha	0 ha	110	
11	利用者	•• ••	水稲·野菜	0.22 ha	0 ha	水稲•野菜	0.22 ha	0 ha	111	
12	利用者	•• ••	水稲	0.09 ha	0 ha	水稲	0.02 ha	0 ha	112	
13	利用者	•• ••	野菜	0.03 ha	0 ha	野菜	0.03 ha	0 ha	113	
14	利用者	•• ••	水稲·野菜	0.19 ha	0 ha	水稲・野菜	0.19 ha	0 ha	114	
15 16	利用者利用者	••••	<u>水稲</u>	0.06 ha - ha	0 ha 0 ha	水稲 水稲	0.06 ha 0.1 ha	0 ha 0 ha	115 116	
10 17	利用者	*****	水稲	0.17 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha 0 ha	117	
18	利用者	••••	水稲·野菜	0.66 ha	0 ha	水稲•野菜	0.52 ha	0 ha	118	
19	利用者	•• ••	野菜	0.06 ha	0 ha	野菜	0.06 ha	0 ha	119	
20	利用者	•• ••	野菜	0.13 ha	0 ha	野菜	0.13 ha	0 ha	120	
21	利用者	•• ••	水稲	0.11 ha	0 ha	水稲	0.11 ha	0 ha	121	
22	利用者	•• ••	野菜	0.05 ha	0 ha	野菜	0.05 ha	0 ha	122	
23 24	利用者利用者	•• ••	野菜 野菜	0.07 ha 0.19 ha	0 ha 0 ha	野菜 野菜	0.07 ha 0.19 ha	0 ha 0 ha	123 124	
24 25	利用者	*****	水稲・野菜	0.19 ha	0 ha	水稲・野菜	0.19 ha	0 ha	124	
26	利用者	•• ••	水稲	0.05 ha	0 ha	水稲	0.05 ha	0 ha	126	
27	利用者	•• ••	水稲	0.06 ha	0 ha	水稲·野菜	0.09 ha	0 ha	127	
28	利用者	••••	野菜	0.1 ha	0 ha	野菜	0.1 ha	0 ha	128	·
29	利用者	•• ••	野菜	0.03 ha	0 ha	野菜	0.03 ha	0 ha	129	
30	利用者利用者	••••	野菜 野菜	0.05 ha 0.42 ha	0 ha 0 ha	野菜 野菜	0.02 ha 0.42 ha	0 ha 0 ha	130	
31 32	利用者	••••	水稲	0.42 ha 0.43 ha	0 ha 0 ha	水稲·野菜	0.42 ha 0.57 ha	0 ha 0 ha	131 132	
33		*****	野菜	0.45 ha	0 ha	野菜	0.05 ha	0 ha	133	

								10年後		
	した。 ・農業を担う者		現状			(目標年度:令和 16 年度)				
	属性	(氏名•名称)	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
134	利用者	•• ••	野菜	0.17 ha		野菜	0.17 ha	0 ha	134	
135 136	利用者利用者	••••	野菜 水稲・野菜	0.03 ha		野菜 水稲·野菜	0.03 ha 0.27 ha	0 ha 0 ha	135 136	
137	利用者	00 00	水稲•野菜	0.03 ha	0 ha	水稲•野菜	0.03 ha	0 ha	137	
138 139	利用者利用者	•• ••	水稲 野菜	0.09 ha		水稲 野菜	0.09 ha 0.16 ha	0 ha 0 ha	138 139	
140	利用者	••••	野菜	0.10 ha		野菜	0.10 ha	0 ha 0 ha	140	
141	利用者	•• ••	_	- ha		野菜	0.08 ha	0 ha	141	
142 143	利用者利用者	•• ••	水稲 野菜	0.1 ha	_	水稲 野菜	0.1 ha 0.1 ha	0 ha 0 ha	142 143	
144	利用者	••••	水稲	0.04 ha	- 1100	水稲•野菜	0.19 ha	0 ha	144	
145	利用者	•• ••	_ _l, 150	- ha	_	野菜	0.07 ha	0 ha	145	
146 147	利用者利用者		水稲 水稲	0.21 ha		水稲 水稲	0.21 ha 0.13 ha	0 ha 0 ha	146 147	
148	認農	•• ••	水稲	0.09 ha	0 ha	水稲	0.09 ha	0 ha	148	
149	利用者	•• ••	野菜	0.06 ha	_	野菜 野菜	0.06 ha 0.05 ha	0 ha	149	
150 151	利用者利用者	••••	 野菜	- ha 0.16 ha		野菜	0.05 ha 0.16 ha	0 ha 0 ha	150 151	
152	利用者	••••	水稲·野菜	0.29 ha	0 ha	水稲·野菜	0.29 ha	0 ha	152	
153 154	利用者利用者	••••	水稲 –	0.08 ha		水稲 水稲	0.1 ha 0.11 ha	0 ha 0 ha	153 154	
155	利用者	••••	野菜	- ha 0.28 ha	- 1164	野菜	0.11 ha 0.28 ha	0 ha 0 ha	154	
156	利用者	•• ••	野菜	0.05 ha	0 ha	野菜	0.05 ha	0 ha	156	
157 158	利用者利用者	•• ••	野菜 野菜	0.18 ha		野菜 野菜	0.18 ha 0.05 ha	0 ha 0 ha	157	
158	利用者	******	水稲	0.03 ha		水稲	0.03 ha	0 ha 0 ha	158 159	
160	利用者	•• ••		- ha	0 ha	野菜	0.05 ha	0 ha	160	
161 162	利用者利用者	•• ••	野菜	0.07 ha		野菜 水稲	0.07 ha 0.01 ha	0 ha 0 ha	161 162	
163	利用者	******	野菜	- ha	- 114	野菜	0.01 ha 0.01 ha	0 ha 0 ha	163	
164	利用者	••••	水稲	0.21 ha	0 ha	水稲	0.21 ha	0 ha	164	
165 166	利用者利用者	•• ••	野菜 水稲	0.05 ha		野菜 水稲	0.05 ha 0.1 ha	0 ha 0 ha	165 166	
167	利用者	*****	野菜	0.08 ha		野菜	0.08 ha	0 ha	167	
168	利用者	•• ••	野菜	0.23 ha	_	野菜	0.23 ha	0 ha	168	
169 170	利用者利用者	••••	 野菜	- ha 0.36 ha		水稲 野菜	0.07 ha 0.36 ha	0 ha 0 ha	169 170	
171	利用者	00 00	水稲	0.05 ha		水稲	0.05 ha	0 ha	171	
172	利用者	••••	野菜	0.03 ha		野菜	0.03 ha	0 ha	172	
173 174	利用者利用者	••••	野菜 水稲・野菜	0.03 ha	0 ha 0 ha	野菜 水稲·野菜	0.03 ha 0.19 ha	0 ha 0 ha	173 174	
175	利用者	•• ••	野菜	0.05 ha	0 ha	野菜	0.05 ha	0 ha	175	
176 177	利用者利用者	••••	野菜 水稲	0.03 ha		野菜 水稲	0.03 ha 0.11 ha	0 ha 0 ha	176 177	
178	利用者	*****	野菜	0.11 ha		野菜	0.11 ha	0 ha 0 ha	177	
179	利用者	•• ••	水稲	0.07 ha	0 ha	水稲	0.07 ha	0 ha	179	
180 181	利用者利用者	•• ••	野菜 水稲	0.05 ha		野菜 水稲	0.05 ha 0.14 ha	0 ha 0 ha	180 181	
182	利用者	••••	水稲	0.14 ha		水稲	0.06 ha	0 ha	182	
183	利用者	•• ••	水稲	0.13 ha	0 ha	水稲	0.13 ha	0 ha	183	
184 185	利用者利用者	••••	野菜 野菜	0.07 ha		野菜 野菜	0.07 ha 0.1 ha	0 ha 0 ha	184 185	
186	利用者	•• ••	野菜	0.03 ha	0 ha	野菜	0.03 ha	0 ha	186	
187	利用者	•• ••	水稲•野菜	0.04 ha		水稲•野菜	0.04 ha	0 ha	187	
188 189	利用者利用者	••••	 野菜	- ha 0.02 ha		野菜 野菜	0.16 ha 0.02 ha	0 ha 0 ha	188 189	
190	利用者	•• ••	野菜	0.03 ha	0 ha	野菜	0.03 ha	0 ha	190	
191 192	利用者利用者	•• ••	水稲·野菜 水稲	0.28 ha		水稲·野菜 水稲	0.28 ha 0.09 ha	0 ha 0 ha	191 192	
193	利用者	*****	水稲	0.09 ha		水稲	0.09 ha	0 ha 0 ha	192	
194	利用者	•• ••	水稲•野菜	0.19 ha	0 ha	水稲·野菜	0.47 ha	0 ha	194	
195 196	利用者利用者	••••	水稲 水稲・野菜	0.02 ha		水稲・野菜	0.02 ha 0.23 ha	0 ha 0 ha	195 196	
196	利用者	*****	水稲 野采	0.23 ha		水稲	0.23 ha	0 ha 0 ha	196	
198	利用者	•• ••	-	- ha	0 ha	野菜	0.17 ha	0 ha	198	
199 200	利用者利用者	••••	野菜 野菜	0.08 ha	_	野菜 野菜	0.08 ha 0 ha	0 ha 0 ha	199 200	
201	利用者	*****	- 3/米	- ha		野菜	0.06 ha	0 ha	200	